学校番号	1006

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	造形演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・卒業後の進路を美術系大学や専門学校に進もうと考えている人の為に、色や形の表現能力を高め、卒業後の進路の基礎となる力をつける授業です。
・身近にあるものを活用し、立体表現、彫刻表現にも挑戦します。
・創造力の養成により自己表現力を豊かにしていきます。
・主題を自己で生成し、ポスターの制作も行います。

2　学習の到達目標

美術の豊かな創造活動を通して、造形的な見方・考え方や美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や文化に触れ、興味を持つことができるきっかけとなることをめざす。
（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、意図に応じて表現方法を創意工夫し、多様な個々の表現を大切にした創作ができる。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ることができる。
（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、主題に合った表現方法を追求し，個性を生かして創造的に表すことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的でより洗練されたデザインの表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	・自己を見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。	・主体的に日常の多様な造形物やデザインに関心を持ち、創作に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	風景を表現する	・日常を過ごす風景を改めて見つめ、学校の風景を切り取り、自由な表現方法で制作する。 ・B3サイズのパネルに平面制作。絵具、鉛筆、粘土、紙、木材など素材は自由で、各自選択した表現方法で制作。	a:使用する素材の特性、使用する道具の効果を理解し、効果的な表現方法になるよう工夫している。 b:使用する素材の特性を踏まえて、目的をもとに主題を生成し構想を練っている。 c:目的をもとに素材の特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 制作の様子 ワークシート
2学期	ポスター制作	・構成要素や色彩の基礎知識を生かし、テーマに沿ってポスターを制作する。 ・「人権」をテーマに、自身の経験や、学習内容を踏まえ、アイデアを考える。 ・四つ切サイズの画用紙にアクリルガッシュで着彩。	a:使用する素材の特性、使用する道具の効果を理解し、効果的な表現方法になるよう工夫している。 b:「人権」というテーマから想像される主題を生成し、自身の経験などを踏まえ構想を練っている。 c:目的をもとに絵具の特性を生かして表現し、メッセージ性のある作品制作に主体的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 制作の様子 ワークシート

2学期	吊り下げる造形	・身近にある造形物の形や素材の特性を見つめ、空間構成をする。 ・物を吊り下げた時に垂直に下がる力(現象)を意識して、身近な日用品や自然物を使った造形を制作。 ・紙皿、紙コップ、ストロー、枝、綿棒、石など身近にある素材の形を使い、組み合わせて吊り下げた時に生まれる空間のリズムを意識して構成する。	a:使用する素材の特性、使用する道具の効果を理解し、効果的な表現方法になるよう工夫している。 b:吊り下げるというテーマから想像される主題を生成し、空間デザインを意識して構想を練っている。 c:使用する材料の特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 制作の様子 ワークシート
3学期	ゲームを造形する	・機能(役割)を持った造形物の制作。点数を競うことができるゲームを制作する。 ・自由な素材を使って、ゲームができる仕組みを考え、作品としてみせることも意識して制作する。	a:使用する素材の特性、使用する道具の効果を理解し、効果的な表現方法になるよう工夫している。 b:使用する素材の特性を踏まえて、「ゲーム」という目的をもとに主題を生成し構想を練っている。 c:使用する材料の特性を生かして表現し、主体的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 制作の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度